

家畜の暑熱対策と飼養者の熱中症予防

- ◆今年は6月から例年以上に高温になると予想されています。
- ◆被害が出る前に、家畜、家さんの暑熱対策を講じましょう。
- ◆飼養者自らが熱中症予防に常日頃から心掛けましょう。
- ◆気候が急変して豪雨、竜巻などが発生する危険性も高まります。人命と安全を最優先して作業にあたりましょう。



家畜、家さんは直射日光の当たらない通気の良い環境で無理無く飼養しましょう

◆家畜、家さん飼育者は作業前、作業中に必ず点検しよう！
(農林水産省生産局技術普及課資料参考)



- ①体調は万全ですか？
- ②朝ご飯は食べましたか？
- ③暑さ指数を確認しましたか？
- ④熱中症グッズを活用してますか？
- ⑤緊急連絡先を知っていますか？
- ⑥作業計画に無理はありませんか？
- ⑦作業場は熱がこもってませんか？
- ⑧2人以上での作業ですか？
- ⑨休憩時間をとっていますか？
- ⑩水分、塩分補給していますか？

熱中症を疑われましたら、裏面を参考としてください



農作業時の熱中症予防対策チェックシート

このような症状はでていませんか？
(1つでも該当すれば熱中症を疑いましょう)

- めまいや立ちくらみがしませんか？
- 筋肉のけいれん(足がつる等)はありませんか？
- 体がだるくないですか？(脱力感・倦怠感)
- 気持ち悪くなっていませんか？
- 頭痛がしていませんか？
- 意味不明な返答などをしていませんか？
- 体にさわると熱くなっていませんか？

もしも熱中症になっている方をみかけたら… ～応急処置のフロー～

